

「庄内の美術家たち
シリーズ第三回 ～昭和初期の日本画」展

会場：鶴岡アートフォーラム ギャラリー1
会期：2008(平成20)年2月9日(土)～3月9日(日)
月曜休館 26日間

997-0035 山形県鶴岡市馬場町13-3
TEL/0235-29-0260 FAX/0235-22-6051
鶴岡アートフォーラム (お問い合わせ：小林)

このたび、鶴岡アートフォーラムは「庄内の美術家たちシリーズ第三回 ～昭和初期の日本画」展を開催いたします。

本展は平成17、18年度に続く「庄内の美術家たち」展のシリーズ第三回企画です。明治末から昭和にかけて鶴岡を舞台に開催された「教育絵画展覧会」を振り返り、庄内の美術界を拓いた美術家たちを紹介します。

今回は、昭和初期に焦点をあて、黎明期の庄内の美術文化を支えた教育絵画展覧会の出品作家たち8名の作品約35点と、その画業の一端を紹介します。

また、併せて庄内における美術文化の歩みと当時の社会状況を紹介し、現代に受け継がれる郷土文化を顧みる試みです。

■開場時間

9:30-19:00 (入場は18:30まで)

月曜休館

*2月11日(月・祝日)開館、翌2月12日(火)休館

■観覧料

一般300(240)円/高校・大学生150(120)円

中学生以下無料

()内は20名以上の団体料金

*同時開催の「奥の若手道 東北・北海道の明日」展と共通観覧券

心身障害者の方は半額、介助者は無料

学校の教育活動として観覧する場合(引率教員含む)は無料

高校・大学生には高専生、専門学校生を含む

主催：鶴岡アートフォーラム/鶴岡市教育委員会

共催：財団法人 致道博物館

企画：鶴岡アートフォーラム/財団法人 致道博物館

出品作家

1. 旅河 華芳 たびかわ かほう
1891(明治24)年～1957(昭和32)年
2. 中村 雅彦 なかむら まさひこ
1897(明治30)年～1964(昭和39)年
3. 真島 北光 ましま ほっこう
1900(明治33)年～1960(昭和35)年
4. 金子 八畝 かねこ はつぽ
1903(明治36)年～1983(昭和58)年
5. 服部 二柳 はっとり にりゅう
1904(明治37)年～1968(昭和43)年
6. 横山 虹二 よこやま こうじ
1905(明治38)年～1931(昭和6)年
7. 伊藤 喜久井 いとう きくい
1911(明治44)年～2002(平成14)年
8. 加賀山 鋼太郎 かがやま こうたろう
1907(明治40)年～2003(平成15)年

<特別出品>

以上、8名(生年順)

*会期中は、鶴岡市内に残る古典雛一式(御殿飾り)を併せて展示します。

EVENT

●ギャラリートーク

【日時】2月10日(日)、24日(日)、3月9日(日)
いずれも14:00～

【会場】鶴岡アートフォーラム ギャラリー1

【参加費】無料(観覧券が必要です)

【申込み】不要

(開始5分前に展覧会場へお集まりください)

【内容】

学芸員による作品解説を行います。